

印刷
知識

Lesson

おうはん

凹版印刷「グラビア印刷」と

とっぱん

凸版印刷の「フレキシソ印刷」



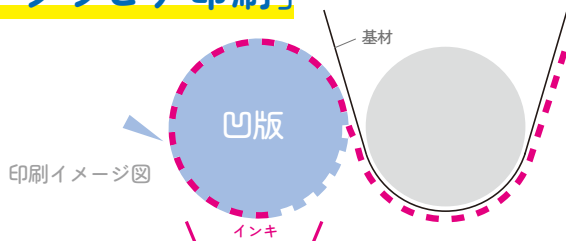
印刷の種類には、凹版印刷と凸版印刷があります。
今回はその中から「グラビア印刷」と、「フレキシソ印刷」を比較します。
印刷するものによって、高精細な表現が必要か、適する素材かどうかなど
条件は異なりますが、より効果的な印刷方法を選びましょう。



高速・大量印刷向け

「グラビア印刷」

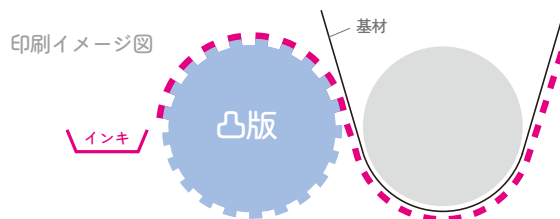
印刷
方式



凹版印刷の一種。
円筒状の版に彫られた凹部にインキを
流し込み、余分なインキをドクター
ブレードで除去して基材に転写する。

多素材・小ロット向け

「フレキシソ印刷」



凸版印刷の一種。
樹脂やゴムなどの柔らかい
版の凸部にインキをのせて、
基材に押し付けて転写する。



特徴

凹部の深さや形状を調整する
ことで、高精細な濃淡や
グラデーションを表現できる。



版が柔軟なため、段ボールやフィルムなど
曲面や多様な素材にも対応可能。グラビア
印刷に比べると微細な濃淡表現は不得意。

用途

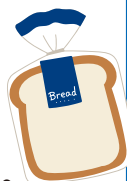
主に雑誌、カタログや
食品パッケージなど訴求
効果の高い高精細な
写真やグラデーション表現が得意。



紙、段ボール、PE・PPフィルムなど。
初期費用が低く、短納期・小ロット生産でも。
水性インキ、UVインキ、溶剤系インキなど、
インキ選択の幅が広い。

コスト・
生産性

版代が高く、初期費用が大きいが高
速な印刷速度と品質の高さ、
大量印刷でコスト効率を上げる
ことができる印刷物に向いている。



初期費用が比較的安い。
版の作成も短時間で可能なので、季節限定や
地域限定などの商品のよう、短サイクル・
小ロットな印刷にも向いている。

